

平成3年度

## 国民年金保険料

平成3年度の国民年金保険料は次のとおりです。

○定額保険料 年額10万8千円（月額9千円、前納の場合は年額10万5千300円）

○付加入者の保険料 年額11万2千800円（月額9千400円、前納の場合は年額11万700円）

前納する方は4月30日までにお願います。

免除の申請をする方は、いつでもできますが5月31日までにするのが最も有利です。

既に口座振替の手続き済みの方はそれぞれの金融機関に納付案内書を届けています。

※詳しいことのお問い合わせは、民生課年金係（☎2111内線137）まで。

### 【民生課】

## 囲碁・将棋教室

初心者対象の教室です。始めてみようと思われる方や興味を持っている方、ぜひ参加

ください。

■とき

○囲碁 6月5日より毎月第1・3水曜日（10回）午後1時30分～3時30分

○将棋 6月1日より毎月第1・3土曜日（10回）午後1時30分～3時30分

■ところ

○囲碁 大篠公民館

○将棋 中央公民館

■講師

○囲碁 河野保さん

○将棋 永森広幸さん

■申込方法 ハガキまたは電話で中央公民館（〒783

南門市大浦甲2125 ☎3498）まで申し込み

■申込締切 5月10日

※詳しいことのお問い合わせは、中央公民館まで。

### 【中央公民館】

## 人事異動

■課長補佐

消防本部警防課課長補佐兼

副署長兼予防係長 楠瀬克一

（消防本部警防課副署長兼予防係長）

## 同和教育シリーズ

## 部落問題の

## 正しい理解のために

今月は、部落問題の正しい理解のために、県から出されている「人権の主張発表会・作品集より、小学六年生の作文を載せてみました。

### 同じ人間なのに

『人は、生まれた時は、みんな同じだからです。それなのに、なぜ、だれが、どういう理由があつて、身分の差をつけたのでしょうか。』

私は、人権の時間に習った歴史学習で、土農工商という身分制度ができたことを知りました。

勉強していく中で私は、徳川幕府の武力政治にむじゅんを感じ身分制度をつくった武士にばかりをおぼえます。

商人がけたをはいただけで、罰せられたり、農民が年貢米をおさめられないからといって、そこにいる子どもたちを売り飛ばして、年貢のたしに

けで差別し、仲間はずれにしたりしています。

では、その人たちの人権を守るには、どうすればいいかを考えることが、一番大切なことです。

それは、一人ひとりが、差別しないように気をつけて、守れていない人には注意をして、みんなが幸福にならないければいけません。（中略）

人権を守るといふことは、とても一口でいってもむずかしいことです。けれど、私たちは、これからさき、自分さえよければよいというふうに、困っている人達に目をそむけ、知らん顔してしまわないように、

「もしこれが自分だったら、どうしよう」というふうに、いつでも人の立場に立ち、手をとり合っていくことが、これから大事だと思います。それが「輪」になることだと思います。（後略）

これは、小学六年生が部落の歴史を学んだ感想文ですが、私たち大人も正しいことを知り、差別の不合理、矛盾に怒りをもつことが大切ではないでしょうか。